



希望の広場

二本松市立小浜小学校
学校だより
第12号
2020.10.2

「読書」から平日夜や休日の過ごし方を考える。



「本好きな小浜っ子を育てたい。」

「本をたくさん読んでほしい。」

そのような教員や保護者の皆様の思いに寄り添っていただき、先月初旬、岩代図書館の館長さんと職員の方が来校し昼休みの時間に読み聞かせを行っていただきました。

感染症拡大防止のため、体育館で本を拡大投影し、ソーシャル・ディスタンスを確保しての実施となりました。第1回目は、低学年対象で、本の題名は「ブレーメンのおんがくたい」でした。真剣に本に向き合う小浜っ子の姿がたいへん印象的で、とてもすてきな時間でした。10月

には中学年、11月には高学年が予定されています。(小浜小ホームページより再掲)

また、4～9月の半年間で図書室から本を借りた小浜っ子の冊数を調べてみると、1位は5年児童の27冊、2位は1年児童の26冊、3位は1年児童22冊、4位は5年児童21冊、5位は6年児童20冊と続きます。決して借りた冊数の競争ではありませんが、インターネットやSNS等の長時間利用等の問題が深刻な現在、「読書に親しむ」という角度から、秋の夜長や休日の過ごし方を考えてみてはいかがでしょうか。

学校は、保護者の皆様に支えられています。



本校の自慢の一つに、「本に親しむ」環境が整備されていることがあります。

その一翼を担っていただいているのは、本校の保護者9名で組織される図書ボランティアの存在です。図書室の本の整理やおすすめコーナー、掲示物の作成はもちろん、学級文庫の入れ替えや各学年へのおすすめの1冊ポスターの作成など、毎週水曜日にお集まりいただき、精力的に活動いただいています。

図書ボランティアの皆様、いつもありがとうございます。これからも、どうぞよろしく願いいたします。

保護者の皆様へお知らせとお願い

- 本校の立田芽衣養護教諭がお休みをいただいております。現在、担任はもちろん、管理職、担任外の教員でお子さんの体調不良や怪我の処置等の対応に当たっております。当面の間、養護教諭不在の状況が続きますが、それにより、お子さんの健康等が害されることのないよう、努めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、後任については、決まり次第、保護者の皆様にお知らせいたします。

- 9月30日から本日まで、3、4年教室のロッカー入れ替え工事のため、3年は多目的ホール、4年は家庭科室で授業を行ってまいりました。

なお、来週からは、通常の教室に戻る予定です。